

東京大学地震研究所・京都大学防災研究所 拠点間連携共同研究委員会
(令和6年度 第2回) 議事要旨(案)

日時： 令和6年3月13日(木) 15:00~15:35
 場所： Zoomによる遠隔会議
 出席： 牧(委員長)、柴山、青木、加藤、三宅、蔵下、小暮、山田、西野、大牟田、土井
 委任状提出： 岡田、中尾、滝口、内村、大見、望月
 欠席： 野上
 陪席： 峯(東大地震研・研究支援チーム)、山本(京大防災研・研究協力課)
 配付資料：
 資料1 令和5年度拠点間連携共同委員会委員名簿
 資料2 本委員会(令和5年度第1回)議事要旨(案)
 資料3-1 令和6年度 一般課題型研究(新規) 審査結果総表(評価順)
 資料3-2 令和6年度 一般課題型研究(新規) 審査結果評価内訳
 資料3-3 令和6年度「一般課題型研究」申請課題の審査要領
 資料4 令和5年度 重点推進研究 申請課題一覧

開催に先立ち、古村東大地震研所長及び堀京大防災研所長より挨拶があった。
 新規委員の自己紹介があった。

前回議事要旨の確認

令和6年9月19日(木)開催分の令和6年度第1回委員会の議事要旨(案)について、確認のうえ、原案通り承認された。

議題：

- 1) 令和7年度 一般課題型研究(新規) 申請課題の審査について(資料3)
 牧委員長より、資料に基づき説明があり、審議の結果、全件承認された。
 C000008 課題については「拠点間連携共同研究で実施することの意義が明確ではない」という意見があったことについて採択通知に記載することとなった。
- 2) 令和7年度 一般課題型研究(継続) 申請課題の審査について(資料4)
 牧委員長より、資料に基づき説明があり、審議の結果、全件承認された。
- 3) 令和7年度 重点推進研究 申請課題の審査について(資料5)
 牧委員長より、審査時に「重点推進研究課題のうち、C000013、C000024 の課題はいずれも昨年発表された南海トラフ地震臨時情報の受け止めに関する内容となっているが、分けておくことが適切か？」という意見があった旨紹介があり、これに関しては、重点推進研究は似たものが提案される仕組みになっている旨説明があった。
 審議の結果、全件承認された。

牧委員長より、採択課題は東大地震研共同利用委員会及び京大防災研共同利用・共同研究拠点委員会にて承認後に確定する旨、説明があった。

また、予算配分案は幹事会に一任することを承認し、確定額は来年度の本委員会にて報告予定である旨、補足があった。

4) その他

なし

報告：

1) 令和7年度の委員について

牧委員長より、今年度任期が到来する委員及び交代する委員の紹介があり、退任予定の委員より挨拶があった。

今年度末に任期到来を迎える6名は継続予定

- ・ 野上 健治（地震・火山噴火予知研究協議会 推薦）→継続、4月の予知協で決定
- ・ 中尾 茂（地震・火山噴火予知研究協議会 推薦）→継続、4月の予知協で決定
- ・ 滝口 哲也（自然災害研究協議会 推薦）→継続、3/19の協議会で決定
- ・ 加藤 愛太郎（東京大学 地震研究所から選出）→継続
- ・ 牧 紀男（京都大学防災研究所から選出）→継続
- ・ 土井 恵治（東京大学 地震研究所から選出）→継続

来年度末までの任期であるが、所属変更により交代

- ・ 三宅 弘恵（東京大学 地震研究所から選出）→行竹洋平（東京大学 地震研究所）

2) 新規応募件数（2件）について

牧委員長より、応募件数が少なかったことについて説明があり、協議の結果、公募のHPを管理している東大と京大にて、以下の対応を検討することとなった。

- ・ HPの冒頭に「自由に課題が設定できる一般課題がある」と記載する。
- ・ 問合せ先として幹事が担当しているが、問い合わせしやすいよう「連絡フォーム」を作成する。

主な意見は以下のとおり

- ・ 継続課題は8件あり、メンバーが固定化している可能性がある。
- ・ 公募案内の通知先を増やす必要があるのではないか。
- ・ 応募に防災研及び地震研の研究者が必要なことが心理的な障害になっていないか？
- ・ 一般課題は誰でも応募できるがその点が分かりにくい、東大が運営している公募に関するHPも連絡担当者までのクリックが多いためアクセスしにくいのではないか？
- ・ 委員のコミュニティにも紹介をして欲しい。
- ・ 委員の営業活動が必要。
- ・ 研究コミュニティの需要と異なっている可能性もある。

以 上

令和6年度 東大地震研・京大防災研 拠点間連携共同研究委員会 委員名簿

令和6年11月1日現在

委員種別	氏名	職名	所属機関・メールアドレス	新規・継続	任期
2号委員	野上 健治	教授	東京工業大学科学技術創成研究院多元レジリエンス研究センター knogami@ksvo.titech.ac.jp	新規 (1期目)	R5.4.1-R7.3.31
2号委員	岡田 知己	教授	東北大学大学院理学研究科附属地震・噴火予知研究観測センター okada.t@tohoku.ac.jp	新規	R6.4.1-R8.3.31
2号委員	中尾 茂	教授	鹿児島大学学術研究院理工学域理学系 k8752657@sci.kagoshima-u.ac.jp	継続 (2期目)	R5.4.1-R7.3.31
2号委員	柴山 明寛	准教授	東北大学災害科学国際研究所 shibayama@irides.tohoku.ac.jp	継続 (3期目)	R2.4.1-R8.3.31
2号委員	滝口 哲也	教授	神戸大学都市安全研究センター takigu@kobe-u.ac.jp	新規 (1期目)	R5.4.1-R7.3.31
2号委員	内村 太郎	准教授	埼玉大学研究機構レジリエント社会研究センター uchimurataro@mail.saitama-u.ac.jp	継続 (3期目)	R2.4.1-R8.3.31
1号委員 (幹事)	青木 陽介	准教授	東京大学 地震研究所 yaoki@eri.u-tokyo.ac.jp	継続 (3期目)	R6.4.1-R8.3.31
1号委員 (幹事)	望月 公廣	教授	東京大学 地震研究所 kimi@eri.u-tokyo.ac.jp	継続(2期目)	R6.4.1-R8.3.31
1号委員 (幹事)	加藤 愛太郎	教授	東京大学 地震研究所 akato@eri.u-tokyo.ac.jp	新規 (1期目)	R5.4.1-R7.3.31
1号委員	三宅 弘恵	准教授	東京大学 地震研究所 hiroe@eri.u-tokyo.ac.jp	継続 (3期目)	R6.4.1-R8.3.31
1号委員	蔵下 英司	准教授	東京大学 地震研究所 ekura@eri.u-tokyo.ac.jp	新規	R6.4.1-R8.3.31
1号委員	小暮 哲也	教授	京都大学防災研究所地盤災害研究部門 kogure.tetsuya.8j@kyoto-u.ac.jp	新規	R6.4.1-R8.3.31
1号委員	山田 真澄	准教授	京都大学防災研究所地震防災研究部門 masumi@eqh.dpri.kyoto-u.ac.jp	新規	R6.4.1-R8.3.31
1号委員 (幹事)	牧 紀男	教授	京都大学防災研究所社会防災研究部門 maki.norio.8v@kyoto-u.ac.jp	継続 (2期目)	R5.4.1-R7.3.31
1号委員 (幹事)	西野 智研	准教授	京都大学防災研究所社会防災研究部門 nishino.tomoaki.3c@kyoto-u.ac.jp	継続 (2期目)	R5.4.1-R8.3.31
1号委員 (幹事)	大見 士朗	教授	京都大学防災研究所地震災害研究センター ohmi.shiro.6r@kyoto-u.ac.jp	継続 (2期目)	R4.4.1-R8.3.31
3号委員	大牟田智佐子	部次長	毎日放送 報道情報局 報道業務部 chisako@mbs.co.jp	新規	R6.11.1-R8.3.31
3号委員	土井 恵治	事務局長 ジオパーク 専門員	一般社団法人 土佐清水ジオパーク推進協議会 doi_keiji@tosashimizu-geo.jp	新規 (1期目)	R5.4.1-R7.3.31
オブザーバー	古村 孝志	教授	東京大学 地震研究所 所長 furumura@eri.u-tokyo.ac.jp		
オブザーバー	堀 智晴	教授	京都大学 防災研究所 所長 dpri-director@dpri.kyoto-u.ac.jp		

令和7年度 拠点間連携共同研究 予算配分表

配分先	R7年度 配分額	R6年度 配分額	R7－R6	備考
重点推進研究	17,060,000	19,880,000	-2,820,000	
総括型	5,460,000	14,080,000	-8,620,000	R7：1件 R6：1件
特定型	11,600,000	5,800,000	5,800,000	R7：4件 R6：2件
事務局経費	0	0	0	
一般課題型研究（新規）	2,770,000	14,320,000	-11,550,000	R7：2件 R6：8件
一般課題型研究（継続）	14,370,000	0	14,370,000	R7：8件 R6：0件
一般課題型研究（繰越）	0	0	0	R7：0件 R6：0件
総 計	34,200,000	34,200,000	0	繰越を除く額

令和7年度拠点間連携共同研究【重点推進研究】
申請一覧

申請番号	研究課題 カテゴリー名	研究代表者	提案内容のタイトル	申請者氏名	申請者所属
C000003	2024-K-1-1 総括型	加藤 尚之 (東大地震研) 松島 信一 (京大防災研)	地震火災と津波火災の統合的予測に関する研究	西野 智研	京都大学防災研究所
C000005			シナリオ・手法の組み合わせにより変化する災害リスクの理解支援システムの開発	牧 紀男	京都大学防災研究所
C000007			地盤の動的応答評価のための地盤物性の空間分布推定の高度化	上田 恭平	京都大学防災研究所
C000016			系統的な地震リスク評価プラットフォームの高度化と新展開の検討	松島 信一	京都大学防災研究所
C000018			構造物の被害推定および発災時の災害対応システムに関する検討	毎田 悠承	東京大学地震研究所
C000022			南海トラフ地震の震源像の推定とその不確実性に関する研究	宮澤 理稔	京都大学防災研究所
C000022			南海トラフにおける人工震源構造調査と自然地震観測から求められる地殻内地震波速度・減衰構造の統合的編集と精度の検討	望月 公廣	東京大学地震研究所
C000004	2024-K-1-2-2 特定型（その2）	三宅 弘恵 (東大地震研)	微動及び重力観測による地すべり地域及び断層帯での地盤震動特性の把握及び地盤構造モデルの構築	野口 竜也	鳥取大学工学部
C000006			地震ハザードにおける地下構造の影響の評価手法の開発	三宅 弘恵	東京大学地震研究所
C000009			地震動や微動による複数種類の評価指標による地盤構造推定手法の開発と適用	吉田 邦一	福井大学附属国際原子力工学研究所
C000017			不整形地盤による地盤増幅特性の不確実性の定量的評価に関する研究	松島 信一	京都大学防災研究所
C000019			岡山県の3次元地盤構造モデルの構築に向けた研究	竹中 博士	岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域
C000023			地震波動伝播における地下構造の影響の研究	飯高 隆	東京大学情報学環
C000010	2025-K-1-2-3 特定型（その3）	境 有紀 (京大防災研)	耐震性能の情報に基づいた木造建物群モデルの構築	汐満 将史	山形大学工学部
C000011			実被害データの得られていない建物群を対象とした被害関数の検討	中澤 駿佑	宇都宮大学地域デザイン科学部
C000011			巨大地震による建物被害予測およびリスク評価の高精度化するための非線形建物群と被害関数の構築	境 有紀	京都大学防災研究所
C000013	2025-K-1-2-4 特定型（その4）	酒井 慎一 (東大地震研)	南海トラフ地震臨時情報の不確実性および防災対応に関する市民と研究者の認識の違いの現状把握	林 能成	関西大学社会安全学部
C000024			南海トラフ地震臨時情報に対する社会の受け止め方の多様性	酒井 慎一	東京大学地震研究所
C000014	2025-K-1-2-5 特定型（その5）	加藤 愛太郎 (東大地震研)	関東地方のプレート境界面における大地震の発生ポテンシャル評価	加藤 愛太郎	東京大学地震研究所
C000020			首都圏における災害リスク評価のための震源モデル群の構築	松島 信一	京都大学防災研究所

令和7年度拠点間連携共同研究【一般課題型研究】

申請課題一覧（新規課題）

単位：千円

申請番号	領域	提案内容のタイトル	申請者氏名	申請者所属	研究分担者（東大）	研究分担者（京大）	令和7年度 共同研究費	令和7年度 旅費	令和8年度 合計	令和8年度 予定額
C000008	2	高経年RC建物の微動と強震観測双方を用いた即時被害予測手法の基礎的検討	中村 友紀子	千葉大学大学院 工学研究院	楠 浩一	境 有紀	1,220	80	1,300	600
C000012	4	飛騨山脈震度観測ネットワークの高度化とその情報共有の在り方の研究	大見 士朗	京都大学 防災研究所	飯高 隆	大見 士朗	655	1,096	1,751	1,516

上限200万円

- 領域：一般課題型 1 地震の災害誘因の事前評価手法の高度化
一般課題型 2 地震の災害誘因の即時予測手法の高度化
一般課題型 3 火山噴火による災害誘因評価手法の高度化
一般課題型 4 地震・火山噴火の災害誘因予測・リスク評価を防災情報につなげる研究

令和7年度拠点間連携共同研究【一般課題型研究】
申請課題一覧（令和6年度採択分の令和7年度継続）

（千円）

課題番号	領域	提案内容のタイトル	申請者氏名	所属機関名	研究分担者（東大）	研究分担者（京大）	令和7年度 共同研究経費	令和7年度 旅費	令和7年度 合計
2024-K-01	1	日本近海における津波発生要因の多様性を考慮した沿岸地形による波高増幅機構の理解に向けて	三反畑 修	東京大学 地震研究所	綿田 辰吾 他	宮下 卓也 他	760	1,240	2,000
2024-K-02	1	岩盤崩壊－河道閉塞－堰止湖決壊による複合連鎖災害の発生場予測：斜面地形発達史の理解に基づくハザード評価	松四 雄騎	京都大学 防災研究所	石山達也 他	小暮 哲也	1,370	630	2,000
2024-K-03	1	令和6年能登半島地震の震源域の強震動特性が建物被害に及ぼした影響の解明	伊藤 恵理	建築研究所 国際地震工学センター	三宅 弘恵	松島 信一 他	530	1,470	2,000
2024-K-04	2	建物被害と後発地震への応答予測に地盤特性の時空間変化が与える影響の分析	倉田 真宏	京都大学 防災研究所	鶴岡 弘 他	池田 芳樹 他	1,180	820	2,000
2024-K-05	1	既存在来木造建物に大きな被害を引き起こす地震動の発生要因に関する研究	境 有紀	京都大学 防災研究所	楠 浩一	松島 信一 他	1,800	170	1,970
2024-K-06	2	震度の世界動向と即時性を有した真の強震動を反映した指標のあり方の検討	高井 伸雄	北海道大学・大学院工学研究院	楠 浩一	境 有紀 他	200	1,800	2,000
2024-K-07	1	高精度な地盤増幅特性評価のための多様な地盤構造調査結果の統合化に関する共同研究	神野 達夫	九州大学・大学院人間環境学研究院	三宅 弘恵	松島 信一 他	675	1,325	2,000
2024-K-08	1	1894年庄内地震の詳細な建物被害分布に基づく地震動特性評価手法に関する研究	松島 信一	京都大学 防災研究所	加納 靖之	長嶋 史明他	570	1,430	2,000

領域：一般課題型1 地震の災害誘因の事前評価手法の高度化
一般課題型2 地震・火山噴火の災害誘因の即時予測手法の高度化
一般課題型3 地震・火山噴火の災害誘因予測を災害情報につなげる研究